

## 《生き物大好き — 3年生》

3年生は、理科の学習で様々な動植物を育てました。まず、4月にホウセンカ、マリーゴールド、オクラ、ヒマワリ、ダイズを植えました。鉢植えポットに種を植えて、芽や子葉が出てくるのを観察しました。大きくなったら鉢に植え替えを行い、さらに大きくしようとお世話をしました。

他にも、生き物を育てる活動を行い、カイコやモンシロチョウを卵から育てました。小さな卵から、幼虫、サナギ、成虫と成長していく様子を毎日、一生懸命観察しました。同時にプールに入ってヤゴを採集する「ヤゴ救出大作戦」を行いました。初めてヤゴを捕ったという子も、やったことがあるという子も、楽しくヤゴを捕ることができました。捕ったヤゴは、家に持ち帰り大切に育てて「羽化しました。」とたくさん報告してくれました。学校でも、たくさんのヤゴが羽化し成虫となり教室や廊下にとまっていました。他にも各教室では、自分たちで捕ってきた卵や、虫を大切に育てていました。生き物とたくさん触れ合う貴重な体験をした1学期でした。



モンシロチョウ



カイコのまゆ



ヤゴ



## 《総合「共に生きよう」 — 5年生》

1学期の総合的な学習「共に生きよう」では、福祉体験（車いす体験、高齢者模擬体験、アイマスク・白杖体験、点字体験）を行ったり、障がいのある方の立場に立って杣掛の町を見直してみたり、ゲストティーチャー（車いすユーザーの方、地域のお年寄りの方、視覚障がいの方、聴覚障がいの方）との交流会を行ったりしました。交流会では、お話を聞いたり、一緒に校内や校外を歩いたりしました。様々な体験活動から、様々な立場の方と共に生きていくためには、声を掛け合ったり、気を遣い合ったりすることが大切だと子供たちは感じていました。学んだことを実践し、友達同士、学校のみなどと助け合って生活してほしいです。

